

南部町教育支援センター

『さくらんぼ』が誕生します

平成19年3月で西部教育支援センター『こすもす教室』が廃止になります。4月からは、南部町独自で不登校やいじめ等の問題に対応していくために南部町教育支援センター『さくらんぼ』ができます。



スクールカウンセラー制度も

ご利用ください

南部中学校、法勝寺中学校には臨床心理士のカウンセラーが定期的に来校し、生徒や保護者の相談にのっています。くわしくは、各学校にお問い合わせ下さい。

南部町教育支援センター『さくらんぼ』では、専任の相談員が不登校並びに不登校傾向、いじめや人間関係などで困ったり悩んだりしている児童生徒や保護者の相談にのり、学校や関係機関とも連携し、適切な支援を行っていきます。

また、学校に行けない児童生徒個別のペースに応じた学習支援や体験活動などを行い、自立への意欲付けと集団への適応が図れるように支援していきます。

学校の先生に直接話せないことなどでも遠慮なく話していただき、解決方法を一緒に考えていきます。また、相談された内容について秘密は厳守いたします。

へお問い合わせ先

南部町教育委員会教育企画室

TEL 64-3787

担当…杉本、中前

【南部町教育支援センター『さくらんぼ』】

- 『さくらんぼ』ではこんなことをします
 - 不登校や不登校傾向、いじめなどの教育相談
 - 生活面での相談や支援、学習支援、体験活動など

- 場 所

農業者トレーニングセンター会議室（南部町天萬526）

- 運営日

学校の授業日に準じます

- 時 間

午前9時～午後5時

- 担当者

教育相談：河津 瑞久（元中学校長）
教育相談：梅林喜代恵（元小学校長）
学習支援：引田沙央里

お子さんの問題は、まずは親が安定した明るい気持ちを持つことが大切です。お気軽にご相談ください。

平成19年4月よりスタートします

コミュニティ・スクール情報

町内の小中学校が コミュニティスクールに

平成19年度から、西伯小学校と南部中学校が文部科学省のコミュニティ・スクール推進事業の指定を受けることになりました。法勝寺中学校、会見第二小学校も共に研究を推進していきます。

最近、国の有識者会議が出した「いじめに関するまとめ」の中でも「子どもを育て守るためには、親でも教師でもない第三者と子どもが『ナナメの関係』をつくるのが大切であり、地域社会と協同し、学校内外で子どもが多くの人と接する機会を増やすことが重要である。そのためには、地域の人たちが気軽に学校に入れる仕組みが必要であり、地域が学校の運営に関わり、子どもの教育に当事者意識を持つことができるようになるコミュニティスクールの設置を推進することが必要である。」と、その必要性が述べられています。

南部町では、コミュニティ・スクールの趣旨をふまえ『地域協働学校』と名付けています。



講演する藤井輝明教授

いじめや虐待など、子どもを取り巻く環境がますます変化していく中で、子どもたちを「輝いた笑顔」にするために、大人は何を考え、何をすべきかを考えようと、3月17日、プラザ西伯において第2回南部町生涯学習大会が開催されました。会場には約百人が参加。実践発表や講演に熱心に耳を傾けていました。

大会では、最初に昨年から今年1月までの間にスポーツ・文化の両面で活躍した人たちを表彰する

南部町スポーツ・文化表彰の授賞式が行われました。この表彰は昨年から行われているもので今年で2回目。南部町の文化やスポーツの更なる振興を図ることを目的に行われています。今年は62の個人・団体に表彰状が手渡されました。

続いて実践発表に移り、地域の人びとと共に地域協働学校を運営している会見小学校の三上恵子教諭が「地域とともに未来をひらく学校づくり〜会見小コミュニティ・スクールの取り組み〜」と題して発表。また、南部町立図書館の角田有希子司書が「図書館発笑顔行〜みんなで広げよう読書の輪〜」と題して発表しました。

そして記念講演として、「顔で

笑って、心も元気で個性を認め合い、心豊かな社会を目指す」というテーマで鳥取大学医学部教授の藤井輝明さんが講演を行いました。この講演会は南部町立図書館と鳥取大学付属図書館医学部分館が先日相互協力協定を締結したことを受けて実現したものです。

藤井さんは容貌に障害を持つ人に対する差別や偏見を取り除くために様々な活動を展開しておられます。藤井さんは講演の中で生涯学習について「学ぼうと決意した時がスタートだ。」と述べ、生涯学習の重要性を訴えました。

参加した人たちは、藤井さんのユニークな語り口に、時には笑い声をあげながら熱心に聞き、学習することの大切さをあらためて感じ取ったようでした。

■ 第2回生涯学習大会

今、子どもたちの

「顔」は笑っていますか？

喜んでいただきました！

東長田地区公民館



みんなで体操！

平成18年度最後の行事、「料理教室」を東長田いきいきサロン・食生活改善推進委員・不老会の合同で行いました。

脳卒中予防教室やゲームのほか、ゆで豚・ひじき・サトイモの料理を、約50人のみなさんに一日楽しんでいただきました。